

オーダーメイドの太陽光発電で ストップ温暖化

タミヤ製作所



タミヤ製作所手摺

太陽光発電の実施例

大東文化大学

農業ハウス



環境にやさしい循環型自然エネルギー・太陽光発電を
建物の形状や顧客の要望に応じてオーダーメイド

太陽の無限のエネルギーを活かして

タミヤ製作所が太陽光発電に着目したのは約18年前のこと。高性能熱線反射ガラスの打ち合わせでドイツを度々訪れていた民谷浩一代表が環境先進国ドイツで目にしたのは太陽光発電の急速な普及であった。太陽光発電はすでに我が国大手メーカーが世界トップクラスの生産技術を誇っていたが、地球温暖化は人類の存亡に関わる重要な課題であることから、中小企業にも活躍の場は必ずあると確信し、自社の技術で太陽の無限のエネルギーを活かすことへの挑戦がはじまった。

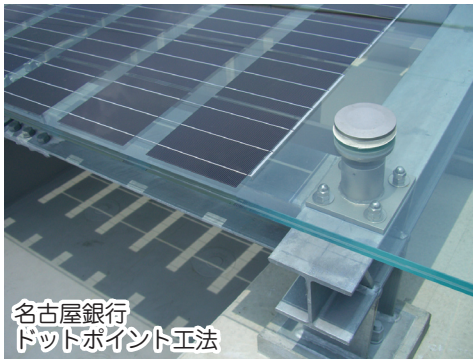
マイナーチェンジのくり返しが 大きなイノベーションに

タミヤ製作所の開発戦略のキーワードは「マイナーチェンジ」である。元はサッシメーカーであったが、“窓”のつながりで結露のしない断熱ガラス製造プラントの導入技術を活かして、通常ガラスの3分の1のエネルギーしか室内に入れない高性能熱線反射ガラス（レフーE）の開発に日本で最初に成功、省エネ建材として主力商品の一つになっている。

省エネの次は創エネへ。太陽電池の製作も電池部分を特殊なガラスに一体化させるガラス加工の応用である。ラミネートの際にガラスが割れたり、接着面に空気が残っていたりと、試行錯誤をくり返した末、3年目に商品化にこぎ着けた。第1号商品は2003年、関東地区の大学学舎に取り付



海南省海口市下津行政局



名古屋銀行
ドットポイント工法



滋賀県警本部

けられた。建材一体型で、建物の形状に合わせて自由に取り付けられるオーダーメイドの太陽光発電をセールスポイントにし、中小企業ならではの販売戦略で売上を伸ばしている。

温暖化防止に貢献する少数精鋭部隊

タミヤ製作所の従業員は総勢 32 名、このうちソーラー事業部は 21 名。オーダーメイドで製作しているため、全員が開発部門であり、かつ生産部門である。一人一人の苦難は察するに余りあるが、その苦勞を支えているのは温暖化防止に貢献しているという使命感と彼らの誇りにあると思う。インタビューさせていただいた民谷昌浩チーフの瞳の奥にそのことを感じる事ができた。



タミヤ製作所
トップライト1



タミヤ製作所
トップライト2



タミヤ製作所

タミヤ製作所



代表 民谷 浩一

〒 636-0245

奈良県磯城郡田原本町味間 38

TEL ■ 0744 - 33 - 1000

FAX ■ 0744 - 34 - 1100

URL ■ [http : //www.sor-e.com](http://www.sor-e.com)

担当 ソーラー事業部チーフ 民谷 昌浩